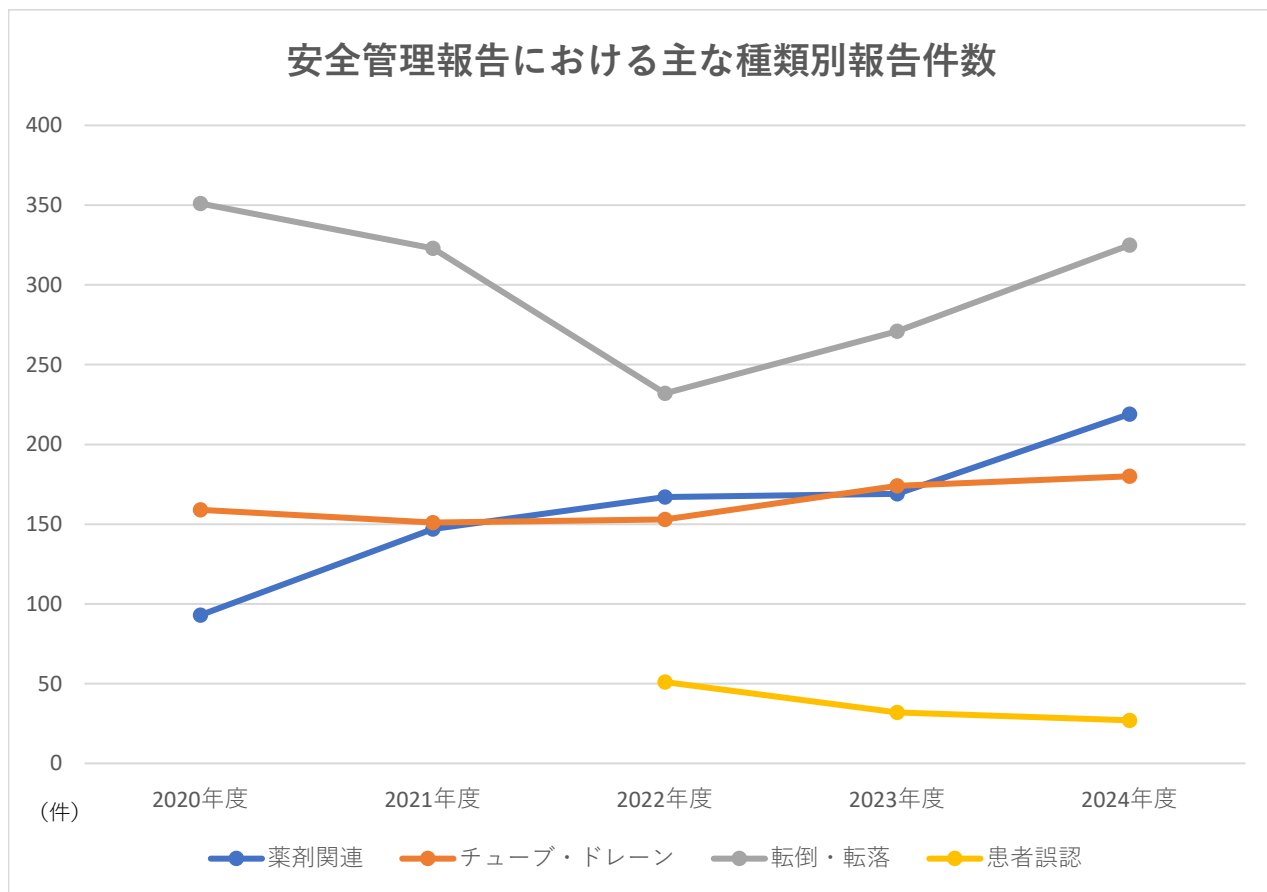




各年度別によるインシデント種別報告件数を示している。当院の特徴としては、転倒・転落報告が最も多く、次に薬剤関連のインシデント、チューブ関連のインシデントが上位を占めている。患者誤認によるインシデントについては、発生すれば、重大な事故につながりかねないインシデントであり、モニタリングを開始して、再発防止に努めている。